

鶴弥の約束。
60年
保証

業界初

製品保証60年

粘土瓦そのものは奈良時代建立の寺院において1,400年以上経過しても現役で使用されている実績もあるなど、その耐久性は他素材の屋根材と比較して突出して高く評価されています。当社では創業135年の実績から60年間の長期製品保証を実施しています。なお、本件は限りある天然資源の有効活用、消費型社会からの脱却という側面から、持続可能な開発目標(SDGs)への取り組みの一環でもあります。

ウェブメディア

ヒトツチ

古いと思われがちな瓦という建材について、現代の建築家たちがどのように感じ、どのような活用に取り組んでいるのか。瓦に関わる職人たちへのインタビュー、瓦や粘土系素材を用いた国内外の名建築や現代建築のレポート、ヴァンキュラーな建物や風景についての論考など。様々な建築関係者が瓦について考え、触れる機会を創出し、その思考を広く発信していきます。



ヒトツチホームページ
<https://hitotsuchi.media/>



アップサイクル型粘土瓦(いぶし瓦)のご案内

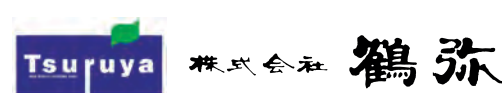
年数回のメンテナンス後の稼働時にできる半生産品(テスト製品)を、創嘉瓦工業株式会社の協力の元、焼成(燻化)を行うことでアップサイクル型粘土瓦製品として販売しています。【対象製品: スーパートライ110スマート、製品名: 純いぶし】本件は限りある天然資源の有効活用、消費型社会からの脱却という側面から、持続可能な開発目標(SDGs)への取り組みの一環でもあります。

瓦業界のリーディングカンパニー

生産量、売上高ともに全国トップシェアの企業であり、その実績のもとに
1994年(平成6年)8月に名古屋証券取引所メイン市場へ上場、
2002年(平成14年)4月に東京証券取引所スタンダード市場へ上場しています。
粘土瓦業界では初めての上場企業となります。

三州瓦製造・販売

特約店



0120-817-268

www.try110.com

〒475-8528 愛知県半田市市の崎町2番地12

鶴弥 検索

202504

安心・安全な瓦のある暮らし。



KAWALIFE

KAWALIFE

絶対後悔しない屋根選びの7箇条



絶対後悔しない 屋根選びの7箇条

ここまで
差がつく!?
安心・安全

- その1 幸せ上手は屋根材選びにこだわる
- その2 おうち時間を1年中快適に
- その3 メンテナンスで差が出る30年先のお金
- その4 「防災瓦」で災害に、より強く!
- その5 長持ちする美しさ
- その6 日本ならではの暮らしを安心に
- その7 豊富なデザインからお気に入りを見つける

2大
特集

瓦現場に密着!!

瓦の屋根って、どうやってできるの?

瓦屋根のロコミ!!

瓦のお家に、長く住んでいる人に聞いてみました。

Tsuruya

その
1

幸せ上手は 屋根材選びに こだわる

「屋根」はひと時も休むことなく
家と暮らし、そして家族を守る大切なもの。
雨や風、直射日光から家を守り
熱や冷気、音をさえぎって
暮らしを快適にしてくれます。

家族の笑顔がいつもそこにある幸せ。
長く住まう家だからこそ、みんなの笑顔を守
る確かさが重要です。

だから屋根のこと、もっと知って
ちゃんとこだわって選んで欲しい。
絶対に後悔しない屋根選びで
安心・安全な
KAWARAでかなうHAPPYLIFEを。



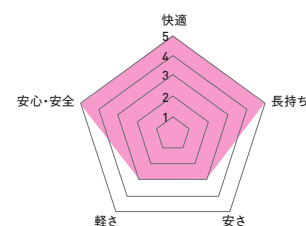
選ぶ前に 知っておくべき屋根材の違い

大きく分類すると「粘土瓦」「化粧スレート」「金属」
があります。
それぞれの違いを知らずに選んでしまうと、後から
メンテナンス費や快適性など後悔することも。
屋根材ごとのメリット・デメリットを知って屋根選び
にもしっかりこだわるのが大切です。



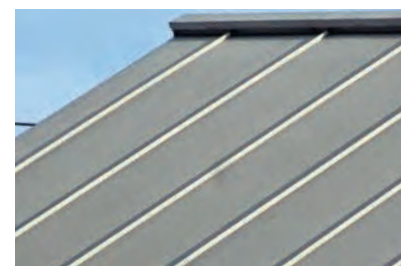
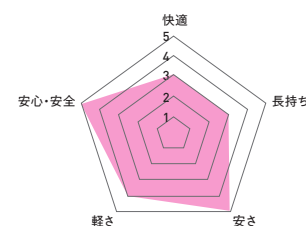
粘土瓦

高級感があって長持ち



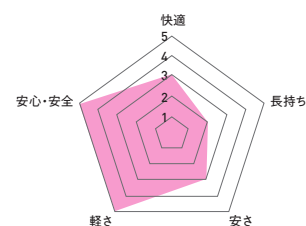
化粧スレート

軽くてリーズナブル



金属

軽くてスタイリッシュ



その
2
おうち時間を
1年中快適に

瓦ならではの
自然素材とほどよい厚みがもたらす
快適な暮らし

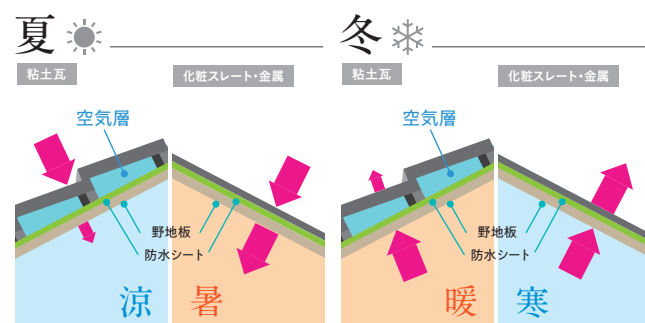
他の屋根材に比べ、素材自体が熱や音を通しにくい瓦。
さらに瓦の適度な厚みや施工方法が、外からの熱や音、
衝撃から家を守り快適な空間を保ちます。



夏は涼しく冬暖かく
快適な暮らし

高い「断熱性」

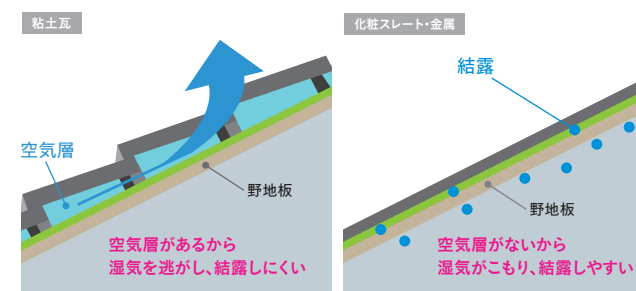
瓦は素材自体に断熱性があります。さらに瓦の施工方法による「空気層」は夏の熱気、冬の冷気を屋内に伝わりにくくし、冷暖房の効果も外に逃がしにくくします。瓦は1年中快適でエコな屋根材です。



温度と湿度調整で
健やかな暮らし

高い「通気性」

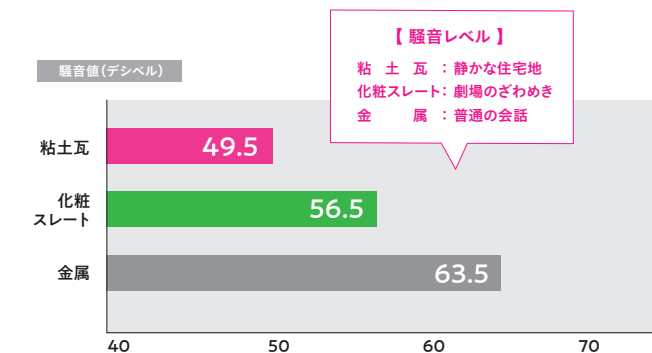
「空気層」は、通気性も良くし湿気を逃がします。また急激な温度変化による結露も軽減するため、快適な環境にします。瓦は家族の健康を守るやさしい屋根材です。



雨音を気にしない
静かな暮らし

高い「遮音性」

瓦は高い吸音率で、激しい雨音も気になりません。瓦ならではのほどよい厚みが外からの衝撃音をシャットアウトしてくれます。瓦は静かで穏やかな時間をつくることのできる屋根材です。





その
3

メンテナンスで 差が出る 30年先のお金

比べればわかる
トータルコストで瓦に軍配!

初期費用は確かにかかりますが、30年間の
コストで考えると、はるかにオトクです。

瓦は家計にやさしい
屋根材です

初期費用はローンに組み込めるから**プラス年
間1万円程度**。その後の塗り替えメンテナンス
費の心配がいらなから家計にやさしくずつ
と安心です。

初期費用

当社粘土瓦
100万円
(¥10,000/㎡として換算)

化粧スレート・金属
80万円
(¥8,000/㎡として換算)



15年後

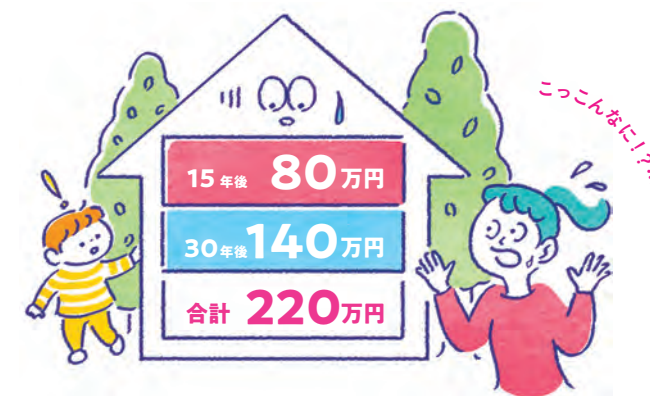
表面塗装+足場
80万円



30年後
葺き替え
140万円

まだまだ続く...

瓦の場合、メンテナンス費が
30年で220万円おトク!



瓦ならずと
メンテナンス費

¥0

瓦ならずと
塗り替えなしで 安心



※専門業者による定期点検を、10年に1回程度を目安として実施するようお願いいたします。
※メンテナンス時期及び金額は住宅産業協議会「住まいのメンテナンススケジュール」より

その
4

「防災瓦」で 災害に、より強く!

災害大国日本。度重なる自然災害から
もっと安心と安全を守りたい。
そんな思いから生まれた、進化した瓦。



人と暮らしを
守るために生まれた

防災瓦

BOUSAIKAWARA

安心・安全の3大ポイントをオールインワン搭載!
地震も**台風**も怖くない!
家族みんな安心。



進化その1

軽い

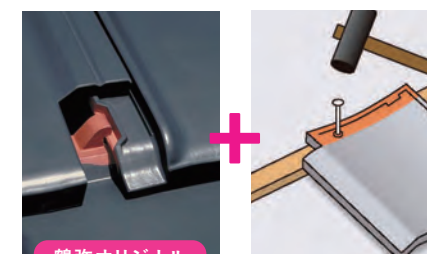


最大60%軽量化

重い土を使わない工法で屋根重量を
約半分程度に。建物への負担を大幅に軽減。

進化その2

飛ばさせない



スーパーロック工法

上下の瓦をがっちり抑え込む工法。さらに
釘で固定するから地震や台風でも安心です。

進化その3

崩れさせない



ガイドライン工法

棟部を専用の金具でしっかり固定。
耐震性の高い工法です。

実証

復興住宅にも「防災瓦」が使われています!

東日本大震災の被災地では、災害公営住宅に多くの「防災瓦」が採用されており、その安全性が証明されています。



宮城県石巻市



福島県相馬市

屋根材?知識

昔の瓦はなぜ地震や 台風に弱かったの?

昔の瓦は「土葺き工法」で、土の重さで建物に
負担がかかり、大きな揺れの影響を受けやす
なっていました。
さらに釘による固定がされていなかったため、ズ
レや崩壊、飛散などの被害も多く見られました。

[土葺き工法]



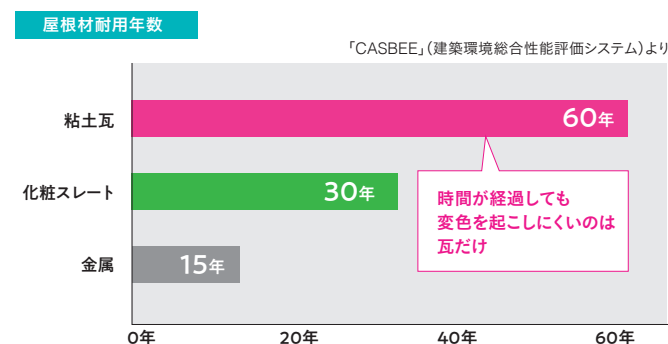


その
5

長持ちする美しさ

高温で焼きしめているから 劣化知らず

粘土を高温の炎でしっかり焼きしめているため、夏の強い日差しにも強く、劣化しにくい高耐久性の屋根材です。



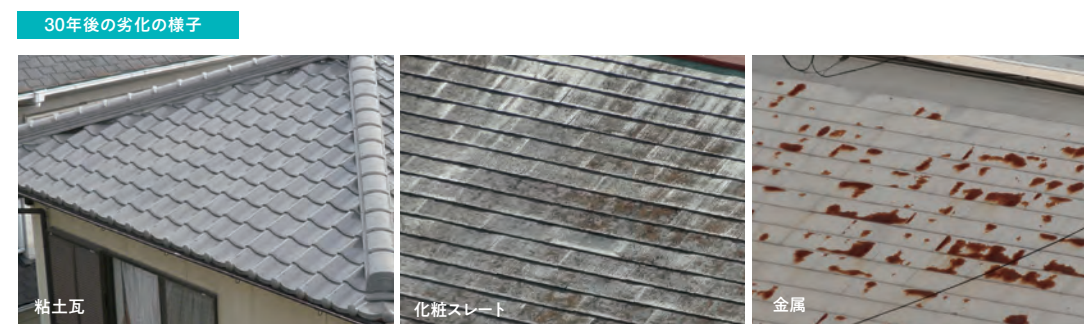
60年 長持ち

瓦は60年。化粧スレートは30年、金属は15年。瓦の耐久性は屋根材として最高レベルです。



塗装で着色していないから 塗り替えいらす

塗装とは違い釉薬を焼き付け発色させています。釉薬は焼くとガラス質になり、汚れや色落ちから守るコーティング効果を発揮するため、塗り替えが不要です。



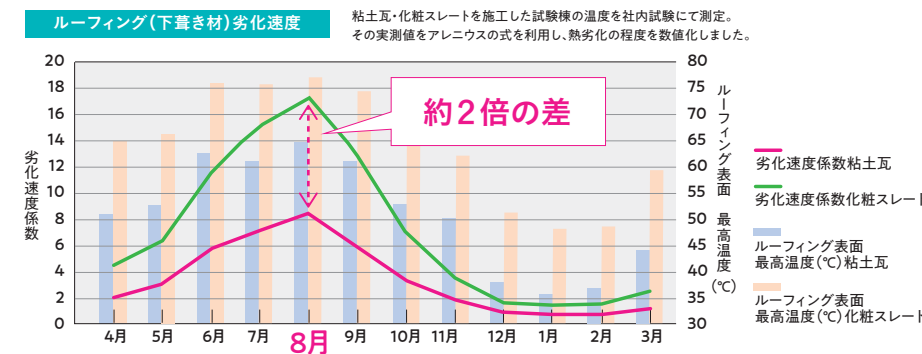
30年 後の差

塗り替えが必要ないため、塗り替えメンテナンス費がずっと0円です。



陶器と同じで、熱を通しにくいから ダメージ知らず

瓦は粘土を原料とした「やきもの」です。熱を通しにくく、さらに「空気層」が熱気、湿気を逃がすため、ダメージが少なく屋根全体の耐久性を向上させます。



2倍 長持ち

熱によるルーフィング(下葺き材)の劣化を抑制する優れた屋根材です。





耐積雪

降雪地域に強い

冬は降雪による過酷な自然環境の日本。積雪1.5m程度までの荷重にも耐えうる強い屋根材です。



耐寒冷

寒冷地域に強い

冬は氷点下になる寒さ厳しい日本。寒冷地や積雪地での凍結による破損にも強い屋根材です。

その6 日本ならではの暮らしを 安心に

海に囲まれ南北に長い地形。高温多湿な夏、降雪をとまなう冬など美しくも厳しい四季の国、日本。瓦はその日本ならではの暮らしの中で、1400年以上も日本の風景を彩り、人々を守ってきました。日本風土に適した屋根材だからこそ、どこの地域においても安心な暮らしをお届けします。



耐塩害

沿岸地域に強い

周りを海に囲まれた日本。塩分を含んだ海風による劣化にも強い屋根材です。



耐酸性

酸性雨に強い

梅雨時期は雨の日が続くなど年間を通し降水量の多い日本。酸性雨による劣化にも強い屋根材です。

その
7

豊富なデザインから お気に入りのを見つける

和風から洋風まで
いろいろな住宅のデザインに合う瓦。

純和風やシンプルでモダンな住宅にも、
それぞれのイメージに合わせてピッタリの屋根を選ぶことができます。
オシャレ感はもちろん、瓦ならではの質感が高級感を高め、
住宅の存在感をも高めてくれます。




Basic style
03
ベーシックstyle

スタンダードな形状が
どんなスタイルにもマッチ

販売実績
No.1

TYPE I / TYPE I PLUS ▶ P.15



Stylish style
01
スタイリッシュstyle

洗練された形状が住まいを
スタイリッシュに演出

人気No.1

SMART ▶ P.17



Classic modern style
04
クラシックモダンstyle

山と谷が縦に繋がるモダンなフォルム

TYPE III ▶ P.19



Japanese modern style
02
和モダンstyle

モダンなデザインにも合う
強さを秘めた日本伝統の形

ACE ▶ P.21



Japanese style
05
和風style

日本の歴史にはぐくまれた
安らぎの形

ACE ▶ P.21



SUPER TRY 110

TYPE I タイプワン

適度なボリューム感が
華やかなタイプI

伝統の風格と気品を再現した華やかな屋根瓦。
スタンダードな形状なのでどんな屋根にもマッチし、
住まいに格調高さと高級感を演出します。

STANDARD COLOR スタンダードカラー



クールブラック



アンティークブラウンS



銀鱗(ギンリン)

PREMIUM COLOR プレミアムカラー



クールブラウン



トスティーブラウン



マットグリーン



青磁(セイジ)



ナチュラルレッド



ナチュラルイエロー



スノーホワイト

※受注生産品



F形



防災瓦



太陽光パネル
対応



4寸~
勾配4寸~
対応



国産
100%
国産粘土
100%



保証
60年
製品本体

価格 ¥9,900~/㎡ | 重量 43.2kg/㎡ |

プレミアムカラーは+¥1,000/㎡ ※受注生産品に関しましてはお問い合わせください



銀鱗(ギンリン)



トスティーブラウン

安心・安全な瓦のある暮らし | 15-16

SUPER TRY 110

TYPE I PLUS タイプワンプラス

F形瓦で業界初、
2寸勾配から対応可能

「タイプI」からさらに防水機能を強化したことでF形瓦
としては業界初の2寸勾配対応を実現。
デザインの自由度がさらに広がります。

STANDARD COLOR スタンダードカラー



クールブラック



アンティークブラウンS



銀鱗(ギンリン)



F形



防災瓦



太陽光パネル
対応



緩勾配対応



2寸~
勾配2寸~
対応



国産
100%
国産粘土
100%



保証
60年
製品本体

価格 ¥10,900~/㎡ | 重量 43.2kg/㎡ |

SUPER TRY 110
SMART スマート

洗練された形状が住まいを
 スタイリッシュに演出

トレンドのデザインにもマッチし、
 高級感のあるシャープな屋根を演出します。

STANDARD COLOR
 スタンダードカラー



クールブラック
 ✓ 選別



アンティークブラウンS
 ✓ 選別



銀鱗(ギンリン)

PREMIUM COLOR
 プレミアムカラー



クールブラウン
 ✓ 選別



マットグリーン

SPECIAL GRADE
 スペシャルグレード

純いぶし
 ※受注生産品



- F形
- 防災瓦
- 太陽光パネル
対応
- 一体型太陽光
パネル対応
- 緩勾配対応
- 勾配2.5寸~
対応

- 国産
100%
国産粘土
100%
- 保証
60年
製品本体

価格 ¥9,900~/㎡ | 重量 43.2kg/㎡ |
 プレミアムカラーは+¥1,000/㎡ ※受注生産品にしましてはお問い合わせください



アンティークブラウンS

クールブラック

SUPER TRY 110
TYPE III タイプスリー

山と谷が縦に繋がる
 モダンなフォルム

ヨーロッパの伝統的なデザインにもモダンな和風のデザインにも、選ぶカラーによりそのイメージは自由自在に変化します。



アンティックブラウンS



マットブラック ※現在は遮熱色クールブラックに移行しています。参考イメージとしてご参照下さい。



マットブラック ※現在は遮熱色クールブラックに移行しています。参考イメージとしてご参照下さい。

STANDARD COLOR
 スタンダードカラー



クールブラック 選定
 アンティックブラウンS 選定
 銀鱗(ギンリン)

- F形
- 防災瓦
- 太陽光パネル対応
- 緩勾配対応
- 3寸~
勾配3寸~
対応
- 国産100%
国産粘土
100%
- 保証
60年
製品本体

価格 ¥10,500~/㎡ | 重量 43.2kg/㎡ |

ACE エース

日本の歴史にはぐくまれた
安らぎの形

柔らかな曲線を描く日本の歴史に育まれた伝統の形。
和の風格で住まいを格調高く際立たせます。

STANDARD COLOR スタンダードカラー



銀鱗(ギンリン)

PREMIUM COLOR プレミアムカラー



ブラック



ハイシルバー



クールブラック



アンティークブラウンS



スーパーブラウン



チョコレート



ライトチョコ



オレンジ



青緑(セイロク)



青銅(セイドウ)



マロンピンク

- J形
- 防災瓦
- 太陽光パネル対応
- 緩勾配対応
- 勾配2.5寸~対応
- 国産100%
- 国産粘土100%
- 保証60年
- 製品本体

価格 ¥9,800~/㎡ | 重量 41.6kg/㎡ |
プレミアムカラーは+ ¥1,200~/㎡



銀鱗(ギンリン)



ブラック



銀鱗(ギンリン)

特集
1

瓦の屋根って どうやって できるの？

「屋根」は1番高いところでお家を1番最初に守ってくれる
とっても大切なもの。「瓦」がどうやって「屋根」になって
いくのか住宅の施工現場に行ってきました。

瓦屋根の
施工現場に
密着！



瓦の施工は「瓦屋さんにしかお願い
できない！」と言われるほど他の
屋根材とは違い、専門的で高い技
術が必要です。中でも雨仕舞
仕上りの美しさに定評のある職
人さんの現場におじゃましました。

こんなにたくさんの
瓦が家を守って
くれるんだね



STEP 3 瓦揚げ

ここで初めて瓦が登場！
STEP2で取り付けした椽木に引っかける感
じで瓦を揚げていきます。100㎡で約1,200
枚ほどの瓦が使われます。1束4枚×300束
の瓦が屋根に並ぶ情景は圧巻です！



躯体を組んだ後、一番最初に始まるのが屋根工事！
これは、屋内や資材を濡らさないようにするためと
躯体が完全に固定される前に、屋根全体に重さをかけて
建物全体の安定性と耐久性を確保するためです。

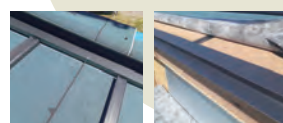


ていねいな
防水作業の
おかげで
安心なんだね

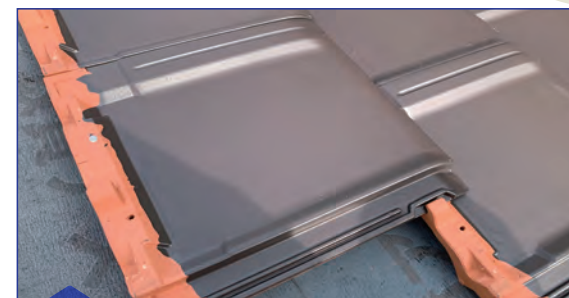


STEP 2 サンギ 椽木取り付け

瓦を引っかけるための椽木、水の集中する部分(軒・谷・ケラ
バ・壁際など)には雨漏りを予防するための捨て水切りを取
りつけていきます。



ケラバ 軒



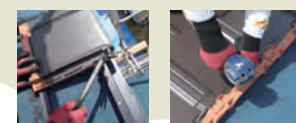
STEP 4 瓦の取り付け

瓦を葺いていきます。風が強くなる軒先は、耐風L釘+釘2本(計
3本)。2段目以降はハイパーアーム+アンダーロック(スーパー
ロック工法)があるので釘1本でとめていきます。
※P.07-08「進化その2」参照



ココがポイント！

瓦1枚1枚がしっかりと釘で固定されているの
に加え、防災構造で屋根面として強くなります。
震度7クラスの揺れや、秒速42mもの風にも負
けない屋根が出来上がります。



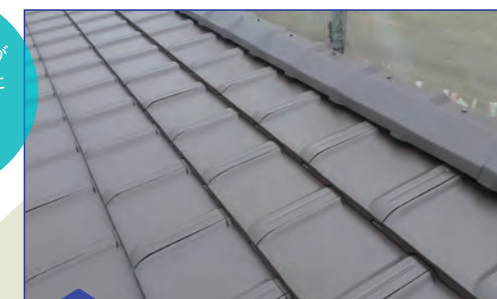
軒先 平部(2段目以降)

ココがポイント！



素人には到底できない精巧なパズル。この後
瓦を葺いていく時に、じゃまにならずに取りや
すい、ちょうどいい配置にします。

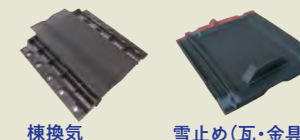
瓦ひとつひとつが
しっかりと防災に
配慮されていて
安心ね



STEP 5 仕上げ

最後に、棟・ケラバの瓦もしっかりとめつけて…完成！

その他こんな部材もあるよ！



棟換気 雪止め(瓦・金具)



STEP 1 下葺き

まずはシート状の二次防水材(ルーフィ
ング)を敷いていきます。縦・横それぞれ
重ね幅を考慮してしっかりとタッカー
(大きなステーブル)でとめていきます。

普段は見るこ
とができない
屋根の上
ワクワクします！



ココがポイント！

シートを敷くだけの簡単な作業に見えるだろうけど、この作業が防水の要！
天候の都合で瓦をすぐにのせられなくてもこの状態であれば大丈夫！というく
らい細心の注意をはらっています！



完成!!
全体を通して3~4日ほどで仕上がります
※季節、天候、作業人工、屋根形状により異なります。

特集
2

住めば住むほど実感

瓦のお家って、やっぱりいい。

実際に住んでみたからわかる瓦の良さ。
新築～築30年以上の瓦のお家の人に聞いてみました。

築20～30年

屋根材は洋瓦にしましたが、予算の都合で外壁はサイディングに。壁は15～16年目に塗装メンテが必要でしたが、屋根はほぼノーメンテで助かってます。

築10～20年

建ててから約20年、悪くなった所もないし、グリーンの色も新築の時から変わらず、陶器瓦にして正解でした。

築10～20年

退色もせず外観が良好なのは瓦ならではの！太陽光パネルも後付けて問題なく設置でき満足しています。

築20～30年

当時はF形の瓦が無く、少しでも洋風デザインの家にしたくてJ形マロンピンクの屋根に。玄関アプローチや花壇や犬走りにも瓦を取り入れ、とても気に入っています。

築30年以上

雨はもちろんですが、あられが降った時も本当に音が静かでした。

築10～20年

将来、太陽光パネルを外す場合も数枚の交換で安価に対応できるので安心。窓の上に軒があると少しの雨なら開けばなしで大丈夫！日差しも和らぎやっぱり軒の出があった方がいいです。

新築～築10年

晴れた日に見上げると青空に瓦屋根が映えてすごくステキです。多少コストはかかりましたが十分価値あり！飾り瓦を付けておけば、なお良かったあ。

新築～築10年

スレート屋根に比べてデザインに高級感があり、室内も静かで夏もあまり暑くならないです。

築30年以上

亡くなったおじいちゃんが建てた家ですが、今でも鮮やかなブルーの瓦屋根はお気に入りです。

築30年以上

築約60年の瓦屋根のお家をリノベーション。屋根はそのままですが雨漏れなどもぜんぜんなくて快適です。

新築～築10年

色があせたりせず、きれいな屋根のままでうれしいです。あと、大雨でも雨音がまったく気にならないですね。

築30年以上

瓦屋根以外の友だちの家にもいろいろ行きますが、特に2階に上がると我が家との室温の違いを感じます。

築20～30年

耐久性とノーメンテを理由に瓦を選びました。約30年経ちますが変色、劣化、雨漏れもなく、雨音も気にならず満足しています。

築30年以上

土葺きの瓦屋根でしたが、防災性をアップするため約10年前に葺き替えました。他の屋根材と迷いましたが、耐久性・メンテナンスなど考えたらやはり瓦が一番！防災瓦の中でも軽いサンレイにしました。

新築～築10年

雨音がほとんど聞こえず、気にならないところが良いです。スマート瓦なので見た目もスタイリッシュでカッコいい！ご近所さんからも褒められます。

※上記はお客様の感想であり、製品の性能を保証するものではありません。

屋根ってどれでも同じ?!瓦のお家選びはどう決めたの?

ずっと住むお家だから屋根選びもこだわった

72%

建売・中古物件の為最初から

28%

どうして瓦を選んだの?

デザイン性
20%

メンテナンス不要
52%

瓦にしかできない「塗り替えメンテナンス不要」で選んだ人が半数以上!ずっと住むお家だからこそ、ライフスタイルへの負担を検討することが大切!

もっと詳しい瓦の情報はコチラからご覧いただけます!

公式ホームページ



お近くの登録施工店(屋根工事店)も探せます!



インスタグラム



新商品や施工事例など最新の情報が盛りだくさん!



カラーシミュレーション



完成したマイホームがイメージできる!

